



## ご使用・ご利用前に必ずお読みください。

### 設計のポイント — 設計者様・建設業者様へ —

- 笠木だけで雨仕舞を完璧にすることは出来ません。強風時には笠木の内側に雨水が廻り込む事がありますので、パラペットの天端は、あらかじめ防水処理を施してください。
- 製品の取付箇所は水平に仕上げてください。不陸が大きい場合は製品を確実かつ綺麗に取り付ける事が困難になります。
- 軸体天端には防水層のみで、モルタル仕上げはしないでください。ひび割れの原因になります。
- ALC板の天端部や下端部など製品が取り付く箇所には、アングル又はフラットバー等を通してください。製品取付強度が確保出来なくなる場合があります。
- 二重壁の場合、笠木が確実に取り付けられる軸体としてください。製品取付強度が確保出来なくなる場合があります。
- 設計時には強度計算等でブラケット取付ピッチを確認してください。高層部や多雪地帯、特殊な納まり等ではブラケットピッチを狭くしたり、ブラケットの数を増やす必要がある場合があります。
- 既製品笠木幅(100幅~600幅)を越える特注品に関してはご相談ください。
- 既製品以外の特注幅を板材(PM)で製作する場合の強度は、PMの強度を適用してください。

### 施工のポイント — 施工業者様へ —

- 製品取り付けの前に防水層に損傷が無いか確認してください。漏水の原因となります。
- 防水層端部のシーリング処理など雨仕舞が完全になされているか確認してください。問題があれば現場責任者様へ報告の上、処理を求めてください。
- 作業時に防水層を損傷しないよう細心の注意を払い施工してください。漏水の原因となります。
- 安全のため付属部品で取り付けてください。また、特殊な納まり等の場合は取付軸体に合わせたアンカーにて確実に取り付けしてください。
- 笠木本体はブラケットへ確実に嵌め合わせてください。嵌め合わせが不十分ですと製品の脱落、飛散の原因となります。
- アジャスタ・ピースを3枚以上使用して不陸を調整する場合は、ロングビス(80mm)等をご使用ください。取り付けが不十分ですと製品の脱落や飛散、破損の原因となります。
- 施工図に基づき確実に施工してください。取り付けが不十分ですと製品の脱落や飛散、破損の原因となります。
- 笠木の上に乗ったり物を置いたりしないでください。落下や製品破損の原因になるとともに、笠木天面の歪や変形の原因となります。
- 施工後は速やかに養生シートを剥がしてください。時間経過により剥がしにくくなる原因となります。
- 無理な体勢での施工は落下等の原因となります。細心の注意を払い施工してください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しにご注意ください。施工現場や製品の破損原因となります。
- 製品の小口は鋭利になっている場合があります。怪我の原因となりますので取り扱いにご注意ください。
- 製品の保管時は、湿気をよばない場所に損傷を与えない様に枕をかい平積みして保管してください。

### 注意事項とお願い — お客様へ —

- 笠木の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。落下や製品破損の原因になるとともに、笠木天面の歪や変形の原因となります。
- ゴンドラ等での荷物の上げ下げで笠木に荷重がかからないよう注意してください。製品の脱落や飛散、破損の原因となります。
- 夏期の日中は笠木に直接触れないでください。笠木が高温になり、直接触ると火傷をする恐れがあります。
- 施工後に製品をむやみに外さないでください。怪我や製品破損の原因となります。
- 製品の取り外しには危険が伴います。取り外しが必要な場合は専門業者にお任せください。